

令和7年12月11日

川崎市議会議長 原 典 之 様

中原区

等々力緑地を守る会

共同代表

ほか 1,515名

等々力緑地再編整備による工事での緑地の環境と安全・安心を守る
ることに関する陳情

陳 情 の 要 旨

- 1 工事関係車両、大型建設機械等による地域交通混雑、騒音・振動・粉じんなど周辺地域の環境に充分配慮するよう監督・指導してください。
- 2 周辺学校、保育園など子どもたちの交通安全対策の方針を明確にしてください。
- 3 商業施設は、緑地にふさわしいか精査し、今ある樹木を生かした設置を工夫し自然環境を守ってください。
- 4 土壌汚染対策は全面的な調査を行い、その情報を市民へ公表してください。
- 5 市民が利用できるエリアを十分確保するよう、工事計画を検討してください。

陳 情 の 理 由

市の等々力緑地再編整備計画に基づき、等々力緑地は10月から工事開始の段階となりました。工事は旧市民ミュージアム解体から始まり、球技専用スタジアム、新陸上競技場などいくつもの建設工事が同時に開始され。緑地全体が工事現場に変わります。さらに工事期間は6年間の長期に及びます。

アセスメントでも工事車両が1日数百台も出入りすることが報告されており、

等々力緑地周辺の生活道路の交通量が急増することで周辺の小中学校、保育園などの子どもたちの通行の危険が危惧されます。また、緑地全体が3mのフェンスで囲われ、多くの樹木が失われる危険があります。樹木を生かした施設の建設を進めるよう求めます。

長期にわたる工事で市民の施設利用の制限を最小限にとどめるよう、工事のスケジュールを工夫するなど対策を求めます。また工事中の安全対策では、多くの施設の建設予定の敷地から汚染土が出土し、緑地内外の環境に影響を与えることが予想されます。

緑地利用者及び周辺住民が安心して過ごせるよう必要な措置を講じていただくよう陳情いたします。